



PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

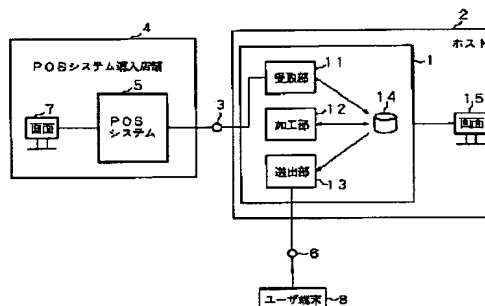
(11) Publication number: **09251468 A**(43) Date of publication of application: **22 . 09 . 97**(51) Int. Cl. **G06F 17/30**(21) Application number: **08060821**(71) Applicant: **FUJITSU LTD**(22) Date of filing: **18 . 03 . 96**(72) Inventor: **ISHII JUNICHI**(54) **COMMODITY RETRIEVAL SYSTEM**

(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a commodity retrieval system where a consumer can easily retrieve his desired commodities, prices and service.

SOLUTION: A commodity retrieval system 1 is connected to a commodity management system 5 installed at every store 4 via a circuit 3 and also connected to a consumer terminal 8 via a personal computer network 6. A receiving means 11 automatically receives the commodity information from the system 5 with fixed timing. A data processing means 12 arranges the received commodity information in each type of commodities. for example, according to the user needs. A data transmitting means 13 offers the commodity information that undergone the data processing to the consumers in response to the request of a user 8 received via the network 6.

COPYRIGHT: (C)1997,JPO



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平9-251468

(43) 公開日 平成9年(1997)9月22日

(51) Int.Cl.⁵

G 0 6 F 17/30

識別記号

庁内整理番号

F I

G 0 6 F 15/40

技術表示箇所

3 7 0 Z

3 1 0 F

審査請求 未請求 請求項の数 1 O L (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願平8-60821

(22) 出願日 平成8年(1996)3月18日

(71) 出願人 000005223

富士通株式会社

神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番
1号

(72) 発明者 石井 淳一

群馬県前橋市間屋町1丁目8番3号 株式
会社富士通ターミナルシステムズ内

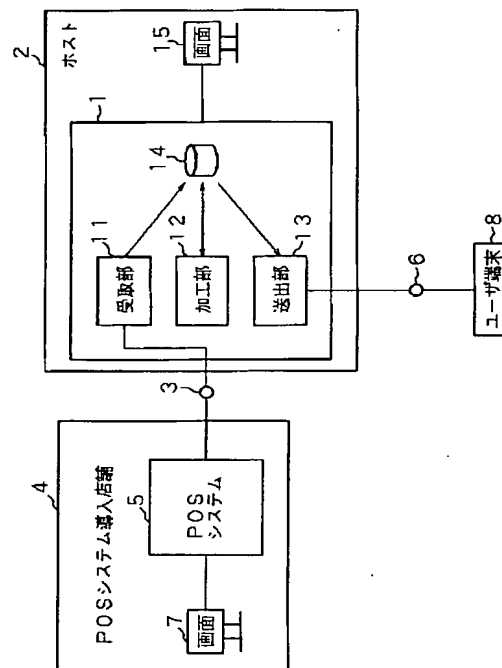
(74) 代理人 弁理士 石田 敬 (外3名)

(54) 【発明の名称】 商品検索システム

(57) 【要約】

【課題】 消費者にとって、欲しい商品、価格又はサービスを簡単に探すことができる商品検索システムを提供する。

【解決手段】 商品検索システム1は、各店舗4に設置された商品管理システム5と回線3を介して接続され、また、パソコンネットワーク6を介して消費者端末8と接続される。受取手段11は、各商店に設置された商品管理システムから、一定のタイミングで自動的に商品情報を受け取る。データ加工手段12は、受け取った商品情報を、例えば、各商品の種類ごとに価格順に並べるなどの、ユーザニーズに合ったデータ加工を行う。データを送出する手段13は、パソコンネットワークを通じてユーザ8から要求があったときは、その要求に応じてデータ加工をした商品情報を消費者に提供する。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 回線と接続され、この回線を通して各店舗の商品管理システムから商品情報を受ける手段と、受け取った商品情報をユーザニーズに合わせてデータを加工する手段と、パソコンネットワークと接続され、ユーザの要求に応じてパソコンネットワークを介してデータを送出する手段とを具備する商品検索システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、消費者（ユーザ）に、商品について、販売店名、価格、サービスなどの商品情報を提供する商品検索システムに関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来、消費者がある商品を購入しようとするとき、商品の価格、商品購入後のアフターケア、商品の安全性などのサービスを考慮して、どの商店で購入するかを決める。従来においては、商品価格、サービスなどの商品情報は、広告、口コミなどから得るか、又は自分の足で探さなければならなかった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】上記従来の方法で得られる商品情報には限度があり、消費者は十分な商品情報を得た上で商品を購入することはできなかった。つまり、消費者にとって、簡単かつ確実に商品情報を得る手段はなかった。本発明は、消費者にとって、欲しい商品、価格又はサービスを簡単に探すことができる商品検索システムを提供することを目的とするものである。

【0004】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するため、本発明のシステムは、各店舗に設置された商品管理システムと回線を介して接続され、また、パソコンネットワークを介して消費者端末と接続される。本発明のシステムは、受取手段と、加工手段と、送出手段を具備する。

【0005】受取手段は、各商店に設置された商品管理システムから、一定のタイミングで自動的に商品情報を受け取る。データ加工手段は、受け取った商品情報を、例えば、各商品の種類ごとに価格順に並べるなどの、ユーザニーズに合ったデータ加工を行う。データを送出する手段は、パソコンネットワークを通じてユーザから要求があったときは、その要求に応じてデータ加工をした商品情報を消費者に提供する。

【0006】上記商品検索システムによれば、ユーザは、パソコンネットワークを介して商品情報を得ることができ、希望する価格又はサービスの商品をどの商店で購入することができるかを簡単に決定することができる。また各商店においては、一定のタイミングで自動的に商品管理システムから商品情報を送出するので、販売者は、格別な労力をかけずに最新の商品情報をシステム

に提供し、消費者に対して広告をすることができる。

【0007】

【発明の実施の形態】本発明の商品検索システムをPOSシステムに組み込み、インターネットを利用して商品情報を公開する例について、図を用いて説明する。図1は、商品検索システムの全体構成を示す図である。本例の商品検索システム1は、POSシステムのホスト2内に設置される。このホスト2には、回線3を介してPOSシステム導入店舗4におけるPOSシステム5が接続される。なお、回線3には、複数の店舗4及びPOSシステム5が接続されるが、図では説明を簡単にするために1つのみを示している。また、POSシステム5は手入力用端末7を具備している。

【0008】商品検索システム1はインターネット回線6が接続される。このインターネット回線6には、消費者端末8（パソコン）が接続されている。商品検索システム1は、受信部11、加工部12、送出部13、ファイル14を具備し、手入力用端末15と接続されている。各部1～14の機能について、以下に説明する。図1のシステムの動作について図2のデータフローと図3のフローチャートを用いて説明する。

【0009】POSシステム5は広く普及している商品管理システムである。このPOSシステム5は、管理している商品情報（商品名、価格、販売店名など）をあるタイミングでホストに送信し、商品検索システム1の受信部11はこれを収集する（ステップS1）。このタイミングとしては、朝一番又は夜間などの、システムの負荷、回線の負荷の低い時間が好ましい。なお、ホスト2の商品検索システム1から各POSシステム5に対して、商品情報の送信要求を出すようにすることもできる。

【0010】商品検索システム1では、受信部11で受信した商品情報をファイル14に格納する（ステップS2）。加工部12では、ファイル14に格納された商品情報を商品の種類ごとに区分けして価格の安い順番にソートする（ステップS3）。商品検索システム1は、この加工した情報をインターネット6上に公開する（ステップS4）。消費者からアクセスがあったときは、ファイル14に格納されたソート済みのデータから希望の商品に関する商品情報を選択して、インターネット6を介して消費者端末8に送信する（ステップS5）。

【0011】消費者は、受信した商品情報を商品購入時の参考にして、商品の購入を決めることができる。このとき、上記ステップS3における価格順のソートが行われていれば、ユーザのニーズに合った情報提供をできる。なお、このユーザニーズに合わせた加工は、価格順に限るものではない。ここで、販売者がインターネット上からも通信販売などの手段を利用し商品を購入する仕掛けをもっていれば、それを利用することにより、自宅に居ながらにして消費者の欲する商品を購入することが

できる。

【0012】本システムは、販売者にとって以下の利点がある。販売者は、POSシステムにより自動的に最新の商品情報を商品検索システムに送ることができる。これにより、余計な手間を掛けずに常に最新の情報による商品の広告を出しているのと同じ効果を得られる。さらに、販売者は、商品の価格で勝負する場合は安価な定価を設定し、付加価値で勝負する場合は、商品情報に付加価値を掲載するなどすれば、販売者のニーズに合った広告を行うことがタイムリーにできる。この付加価値の入力は、POSシステム5に予め入力しておくことも、入力用端末7から入力することも可能である。

【0013】また、本例を採用する場合には、POSシステムが導入されている店舗であれば、新規の設備投資も小額ですむ。また、POSシステムなどの商品管理システムが導入されていない店舗は、ホスト2の入力用端末15から商品情報を入力することができる。あるいは、POSシステムの導入と同時に商品検索システムを導入することができる。

【0014】商品の販売者は、インターネット上のアクセス回数を調査し、それを基に販売予測をたてることができ、効率のよい経営ができる。一方、本システムは、消費者にとって以下の利点がある。消費者は、ウィンドウショッピングでは探せないものなど自分の知らない商品などの情報も入手できる。また、店頭で商品を選ぶ場合のように店員などに対して余分な気遣いをすることなく、自宅で商品を選択することができる。

【0015】（その他の実施形態）以上説明した例では、商品検索システム1側だけが商品情報の加工をしているが、ユーザ側から商品情報の加工を行うようにすることもできる。その例を図4のフローチャートを用いて説明する。POSシステム5は商品情報のあるタイミングでホストに送信し、受信部11はこれを収集する（ステップS11）。受信部11は受信した商品情報をファイル14に格納する（ステップS12）。この加工した情報をインターネット6上に公開する（ステップS13）。

【0016】消費者は、インターネット6を通して、商品検索システム1にアクセスして（ステップS14）、検索したい条件式を入力する（ステップS15）。商品検索システム1では、加工手段12により、消費者の条

件でファイル14上の商品情報をソートし（ステップS16）、加工済みの商品情報を消費者に送出し、消費者はソートされた商品情報を参照する（ステップS17）。

【0017】本例によれば、消費者は、商品検索システムが用意した商品情報だけでなく、自分の希望する加工のされたデータを得ることができる。なお、以上説明した例では、商品管理システムとしてPOSシステムを用いた例について説明したが、その他の、コンピュータによる商品管理システムに対しても本発明の商品検索システムは適用可能である。

【0018】また、インターネット回線6に加えてFAX回線、電話回線を利用することもできる。これにより、インターネットにアクセスできないユーザもFAX又は電話などにより情報を提供することにより、消費層を広げることができる。

【0019】

【発明の効果】本発明によれば、消費者にとって、欲しい商品、価格又はサービスを簡単に探すことができる商品検索システムを得ることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の商品検索システムの1形態の構成図。

【図2】図1のシステムにおけるデータフローを示す図。

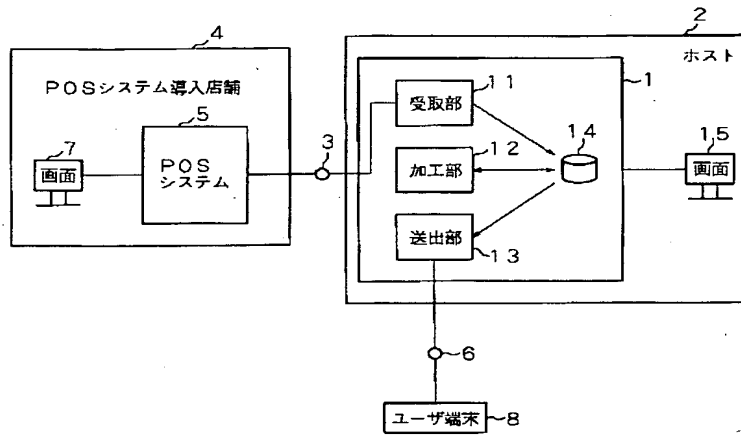
【図3】図1のシステムの動作を示すフローチャート。

【図4】図1のシステムの動作の変形例を示すフローチャート。

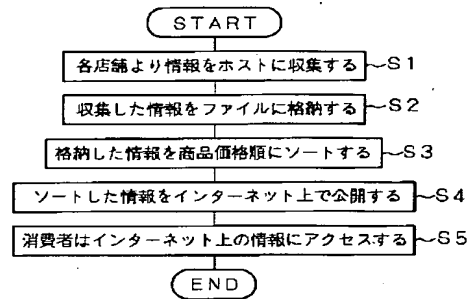
【符号の説明】

- 1…商品検索システム
- 2…ホスト
- 3…回線
- 4…店舗
- 5…POSシステム
- 6…インターネット
- 7…入力用端末
- 11…受信部
- 12…加工部
- 13…送出部
- 14…ファイル
- 15…入力用端末

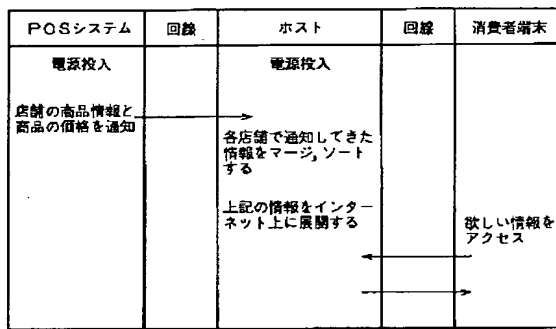
【図1】



【図3】



【図2】



【図4】

